



令和5年10月23日  
北区立さくらだこども園

## 運動会～みんなわくわくだいぼうけん～

今年度は3学年合同、さくらだこども園のみんなで行う運動会でした。当日は、多くの保護者の方にご参観いただき、たくさんのご声援をいただきまして、ありがとうございました。

今回の運動会は、ほし組・にじ組で取り組む初めての大きな行事でした。リズムでは、先生や友達と一緒に踊ることを楽しむ中で、「僕は『ゴーゴー！』ってジャンプするところが好き」「私は『さがせ』って手で双眼鏡を作って宝を探すところが楽しい」などと、海賊になりきって動くことを繰り返して楽しんできました。かけっこでは、「もっと速く走りたい」という思いでたくさん走って遊ぶ中で、「まっすぐ前を見て走ったら、速くなった!」「手もいっぱい動かしたら、びゅんって走れた!」と、一人一人が自分の走りに自信をもって思い切り走ることを楽しむようになりました。玉入れでは、初めはなかなか玉が入らず悔しがる姿もありましたが、毎日繰り返し玉入れをしたり、いろいろな投げ方を試したりする中で、少しずつ玉が入るようになったことを喜んでいました。運動会が近づいてくると、保護者の方や他の学年の友達に見てもらおうことを楽しみにする様子も見られました。



運動会当日は、いつもとは違う雰囲気緊張する姿もありましたが、保護者の方に見てもらえたことをとても喜んでいました。たくさんの人に見られてドキドキする姿からは、周りの様子に気が付くようになったという成長を感じますね。これまでの活動の中で、一人一人が楽しんできたことや頑張ったことがたくさんありました。これからの遊びや生活の中でも、伸び伸びと表現する楽しさを感じたり、難しいと感じることに諦めずに繰り返し頑張ろうとする気持ちをもって取り組んだりできるようにしていきたいと思います。

## 運動会後も…

運動会后、5歳児のまねをしてリレーごっこをしたり、5歳児と一緒にバルーンをもって遊んだり、リズムの衣装を借りて踊り方を教えてもらったりしています。また、3歳児に自分たちの海賊の帽子やキラキラのベルトを貸して、踊りを教える姿も見られました。

楽しかった運動会の余韻を楽しむ中で、5歳児に対する憧れの気持ちや、3歳児から慕われる嬉しさを感じています。こうした経験が、来年の運動会につながっていくことと思います。



アンケートのご協力ありがとうございました。一部ですがご紹介いたします。

皆様のご意見は、今後の園生活や行事に生かすよう努力していきます。

- ・初めての運動会ということもあり、緊張する姿が見られましたが、堂々とリズムを踊ったり、かけっこもしっかり走ったり、楽しくしている姿を見て成長を感じました。
- ・かけっこ、ダンス、玉入れと先生の話の聞きながらしっかりできていて成長を感じました。
- ・初めて全体で実施される運動会を見たので、年少、年中、年長の違いをすごく感じました。とてもよい機会になりました。
- ・全学年での開催ということで、終了後は疲れた様子でしたが、年長さんの競技を見ることで、大きな刺激になったと思います。親としても、年長さんの姿は胸を打たれました。
- ・競技中の学年優先エリアを設けていただき、落ち着いて見ることができました。また前方の方はしゃがんでくださいとアナウンスがあり助かりました。
- ・学年優先エリアもあり、子どもの活躍をしっかり見ることができました。種目だけでなく、作品展示など見どころがあってよかったです。
- ・ビデオエリアで、自分の学年じゃないときに大声で話している人達がいる映像に声が入ってしまった。少なくとも、ビデオエリアでは配慮して欲しい。
- ・砂場辺りの通路が狭く、花壇につまずいてしまいました。狭いところは、立ち止まらないようにしていただけるといいかなと思いました。

～お願い～

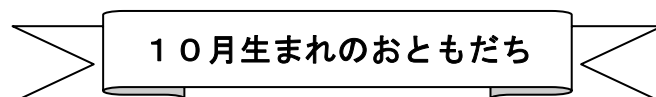
### 縄跳びについて

運動会の賞品でプレゼントした縄跳びは、このあと園に持って来ていただき、学級のみinnで使って遊びたいと思います。お子さんに合わせて、縄の長さを調節してから持ってきてください。また、お子さんが自分の物だと分かるように、持ち手の所に大きくはっきりと記名してください。持ち手のみの記名ですと剥がれたり消えたりする可能性があるため、名前を書いた細長い布(5cm程度)を、縄に縫い付けてください。(長さの調節をしない縄の方に布を付けてください)

玄関のホワイトボードに、縫い付けるの布の見本や長さの目安を掲示しますのでご確認ください。準備ができ次第、11月10日(金)までに持ってきてください。よろしくお願ひします。

### 園服の着方について

衣替えから、登降園時には園帽子と合わせて園服も着用となっています。すべてのボタンを留め、正しく着用しましょう。自分でボタンを留めたり、袖の裏表を正したりするなど、一人で正しく着られるよう、ご家庭でも、やり方を教えながらお子さんが自分でできるように励ましてください。毎日の積み重ねが、お子さんの自立につながっていきます。



<ほし組>

<にじ組>